品質トラブルを未然に防ぐための

セミナーご案内 関連部署へご回覧願います

WEB受講可
アーカイブ配信
7日間何度でも視聴可能
(WEB受講の場合)

外観検査の“あいまいさ”を無くし判定精度を上げる『外観&目視検査の正しい進め方』

◆日　時：2025年6月11日（水）10:00～17:00
◆会　場：TH企画セミナールームA ※会場/WEB 選択可
（東京・JR田町駅下車 徒歩約6分）
ライブ配信/アーカイブ配信（7日間、何度でも視聴可）
※当日の出席・欠席の有無は問いません

◆受講料：（消費税等込）　1名：49,500円
同一セミナー 同一企業同時複数人数申込の場合　1名：44,000円
◆受講資料：製本テキスト（受講料に含）
※別途テキストの送付先1件につき、配送料1,210円（内税）

外観検査の課題、検査員の選び方と育て方、外観品質基準の設定方法、外観品質の確保、外観検査データの解析手法と手順について、具体的な事例を交えてわかりやすく解説する特別セミナー !!

【講師の言葉】

外観検査は、管理がとても難しい業務の１つです。「外観検査の基準があいまいで、不良流出が発生してしまう」「検査員ごとに判断基準が違い、品質が安定しない」といった声をよく耳にします。本セミナーでは、感覚や経験に頼った検査から抜け出し、外観品質のバラつきや不良流出のリスクを抑える方法を、バックグラウンドの異なる２名の講師が徹底解説いたします。

セミナーの前半では、外観検査に関わる問題がどこにあるのかを、簡易診断を通じて把握する方法を紹介し、外観検査が持つ曖昧さと、外観不良への対応方法をご理解頂きます。これにより、自社が抱える外観検査の問題点を把握するために必要な知識を習得いただきます。

セミナー後半では、外観検査に関連する問題の解決手法を、具体的な施策を交えてご紹介します。まず、検査員の採用・育成では、検査に適性のある要員を採用する方法に加え、検査員に身に付けて欲しい2つの能力「正しく判定できる能力」と「安定して成果を出せる能力」について解説します。そして、検査作業を円滑に実施する為に大切な、品質基準を反映した検査見本を作成し、検査作業で活用する方法をご紹介します。加えて、外観検査の結果をデータ解析する手法をご理解いただくことで、感覚や経験に頼った検査から脱却するために必要な知識の習得を目指します。

【受講形式】会場・WEB
【受講対象】検査・品質管理の担当者・管理者
【予備知識】特に必要ありません。
【習得知識】１）外観検査において問題が発生する構造を理解し、自社における問題点を把握することができる
２）適性のある検査員を選抜し、育成する方法を理解することができる
３）外観検査の基準を明確化して、不良流出を防ぐ方法を知ることができる
４）不良品を見付ける検査から、不良品を作らせない検査へ転換する方法を知る　など

◆セミナーお申込要領

●申し込み方法
・弊社ホームページの申込欄又は、FAXかE-mailにてお申し込みください。
・折り返し、受講票、請求書、会場案内図をお送り致します。
・開催日の8日前以内のキャンセルは、お受け致しかねますので、必要に応じ代理の方のご出席をお願いします。
・開催日の8日前以内のキャンセルの場合、受講料の全額を申し受けます。

●お支払い方法
受講料は原則として開催前日までにお支払い願います。
経理上、受講料のお支払いがセミナー開催後になる場合は、お支払日をお知らせ願います。
振り込み手数料は御社の御負担にてお願いします。

●申込先

(株)TH企画セミナーセンター
〒108−0014 東京都港区芝4-5-11-5F
TEL：03−6435−1138
FAX：03−6435−3685
E−mail：th@thplan.com
検索 TH企画 → サイト内検索 0611（開催日）

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。
https://www.thplan.com/

◆ プログラム ◆

【講師】　パーソル株式会社　取締役　坂田　直樹 先生
エスケイジーマネジメント　代表　坂田　慎一 先生
公益社団法人大阪府工業協会専任講師 日本資材管理協会主 技術士(経営工学部門) 中小企業診断士

1. 外観検査の問題を明確にする
1) 外観検査の問題点をチェックする
・作業員の問題
・検査作業の問題
・管理・体制の問題
2) 検査の目的と品質管理
3) 外観検査の問題点をまとめる
・問題発生の構造
・自社における問題点のまとめ

2. 外観検査の問題と対応策
1) 外観検査の特徴
2) 外観検査の曖昧さへの対応
・対策の基本は、3つのデメリットの解消
・計画の策定で必ず考慮すべき前提
3) 外観品質不良への対応
・管理に必要な「可視化」
・短期的な施策
・中長期の対策
4) 外観検査の問題と対策の検討

3. パネルの選び方と育て方
1) パネルはどんな人を選ぶべきか
2) 検査適性テストと活用ポイント
3) 識別力のあるパネルの選び方
4) パネルの訓練と日常管理
・新人向け初期教育のポイント
・日常の育成のポイント
・定期的な育成のポイント

4. 品質基準の設定と管理
1) 段階見本の設定
2) 限度見本、標準見本の作り方
3) 効果的な限度見本の工夫
4) 品質基準の設定と管理のまとめ

5. 外観検査の評価とデータ解析
1) 数量化のポイント
2) データ解析のやり方とポイント
・分散分析を用いた分類データの解析例
・分割表を用いた分類データの解析例
・順位データの解析例
・評点データの解析例
3) 評価とデータ解析のまとめ

6. 検査管理と外観不良ゼロ活動
1) 検査計画を立てる
2) 外観不良ゼロの取り組み方
3) 外観不良は全社的に対応する
4) 検査管理と外観不良ゼロ活動のまとめ

7. まとめ 質疑・応答
質疑・応答
個別相談（希望の方のみ）

【受講者の声】
・外観と目視検査の正しい進め方の受講で人が目視検査をする際の判断の曖昧さにつながるところをどう改善できるかヒントになりました。社内で共有し品質向上につなげていきたいです。
・他企業での外観検査における実態や考え方について知ることが出来ました。
・全体的に聞き取りやすい速度で聞き取りやすかったです。外観品質についての基本的な考え方から検査員や自動外観検査機の運用等学ぶことができ、有意義な時間でした。

●申込書 ・2025年6月11日（水）「外観検査の“あいまいさ”を無くし判定精度を上げる『外観&目視検査の正しい進め方』」

会社名		〒		住所	
TEL				FAX	
正式所属				正式所属	
受講者名				受講者名	
E-mail				E-mail	
振り込み予定				通信欄	